



ATSUKO 天満敦子 TEMMA ヴァイオリンコンサート



ストラディヴァリウスで奏でる叙情の世界



勝呂 真也
[ピアノ]

2018 **10/26** (金) 18:30開演
(17:30開場)
座席指定券引換16:30より

いずみホール 大阪府中央区城見1-4-70

◎ JR大阪城公園駅より徒歩約3分 ◎ 地下鉄OBP駅より徒歩約5分
◎ 京阪京橋駅より徒歩約8分

前売 ¥3,000 (当日 ¥3,500) 当日座席指定
※未就学児童の御入場はご遠慮下さい。

■チケット取り扱い

いずみホールチケットセンター TEL 06-6944-1188
関西いのちの電話 事務局 TEL 06-6308-6868
FAX 06-6308-6180

演奏曲目 (予定)

トロイメライ (シューマン)

望郷のバラード (ホルムベスク)

からたちの花 (山田耕筰) 他

お問い合わせ ◆ 関西いのちの電話 事務局 TEL06-6308-6868 E-mail kaind@age.ac

第55期 電話相談員養成講座のご案内

あなたも私たちの活動に参加しませんか

相談ボランティア募集

◎募集期間

随時受け付けます。

締め切りは**2019年3月21日 [木]**

◎養成期間

2019年4月～2021年3月

※お問合わせは事務局まで (TEL 06-6308-6868)

関西いのちの電話の特色

- ① 24時間いつでもかけられます
- ② 名前を告げる必要はありません
- ③ 相談内容の秘密は必ず守ります
- ④ 一人ひとりの宗教や思想を尊重します
- ⑤ 相談は無料です
- ⑥ 電話相談員は研修を受けたボランティアです

関西いのちの電話の目的

困難や危機にあっても、誰も相談する人もなく、自殺に追い込まれる人たちが、再び生きる喜びを見いだしていけることを願いつつ、よき隣人として活動しています。

関西いのちの電話の動き

関西いのちの電話は1973年9月25日に開局し、1979年12月、厚生労働省より社会福祉法人(2種)の許可を受け、今年で創立45年になります。

開局以来、24時間365日、休むことなく活動を続け、現在約340名ほどのボランティアがさまざまな悩みや訴えを聴いています。受信件数は昨年末で841,742件(2017年23,601件)を数え、自殺の訴えをはじめとして、あらゆる心の悩みに耳を傾けています。

〈死にたい〉と思うほど、つらい思いをしている人たちが、ふたたび希望と勇気をもって生きていけることを願いながら活動しています。

あなたの支援を必要としています

資金ボランティア募集

◎口座名義: 社会福祉法人 関西いのちの電話

◎口座番号: ゆうちょ銀行 00990-3-68480

三井住友銀行 十三支店(普) 998829

いのちの電話の相談活動を継続・維持していくためには、養成・研修費、広報・通信費、施設費など、年間約1800万円の資金が必要です。国や地方自治体も自殺防止に取り組んでいますが、活動団体への支援は限られています。関西いのちの電話ではバザーやチャリティコンサートなどにより、運営資金を得る努力をしていますが、運営費全体の半分以上は、みなさま方の寄付に依っています。温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人 **関西いのちの電話**

〒532-0028 大阪市淀川区十三元今里3-1-72 (事務局)

TEL 06-6308-6868 FAX 06-6308-6180

URL <http://kaindnew.com/>

相談電話(24時間)

☎06-6309-1121

自殺予防いのちの電話

毎月10日8:00～翌日8:00(24時間・無料)

☎0120-783-556

PROFILE

てん ま あつ こ
天満敦子

東京藝術大学大学院修了。海野義雄、故レオニード・コーガン、故ヘルマン・クレツパースらに師事。在学中に日本音楽コンクール第1位、ロン=ティボー国際コンクール特別銀賞等を受賞。以来、国際的に活躍中。

1993年にルーマニアの作曲家ポルムベスクの「望郷のバラード」を日本に紹介。クラシック界では異例の10万枚を超す大ヒットとなり、以後、この作品は天満の代名詞とも言われるようになった。2005年4月には小林亜星の書き下ろし作品3曲を含む〈日本の歌〉アルバム「ねむの木の子守歌」(第47回日本レコード大賞企画賞受賞)、9月にはパイプオルガンの小林英之と共演した「祈り」、デビュー30周年を迎えた2009年5月には小林亜星の意欲作「ロマンチックをもう1度」を発売。

2012年に録音した〈日本の歌〉第2弾「ふるさとのうた」は、発売直後にクラシック部門のベストセラーを記録。2015年6月に発売したCD「旅人のうた」には被災された人々への想いが込められている。又、2016年8月には長年の夢であった信州上田の戦没画学生美術館“無言館”で録音したCD「天満敦子in無言館」を発売。業界誌にて絶賛された。

現在、東邦音楽大学大学院教授、松本市四賀音楽村村長。

すぐろ まや
勝呂真也 (ピアノ)

国立音楽大学卒。横井正子、池澤幹男、阿部富美子らに師事。'97年QE2ワールドクルーズ・コンサートで古澤 巖と共演。'98年よりグローバル海外コンサートシリーズに出演。グローバル・カルチャーサロン、フィランソロピープロジェクトに定期出演。古澤 巖、天満敦子、カルテット・ラヴェル(弦楽四重奏)、ルドヴィート・カンタ(チェロ)、クリストフ・ボー(チェロ)、許可(二胡)らと共演し、好評を博している。'09年チェロのクリストフ・ボーとフランスにてCDをリリース。

いずみホールのご案内



JR大阪城公園駅より徒歩約3分
地下鉄OBP駅より徒歩約5分
京阪京橋駅より徒歩約8分